

もろこし

2021

9

No. 51

表紙 のことば

月山高原の中、1.2ヘクタール作付された向日葵と紅花。咲き誇る花々の紅色と黄色の絨毯が丘一面に広がり、青空と山々の緑、そのコントラストが目を見張ります。真夏の暑さの中、この素晴らしい景色から元気をもraitたいと連日、大勢の人で賑わい、夏の思い出作りに一役買いました。

この美しい景観を堪能できるのは、地元の農業委員らが中心となり、連作対策と耕作放棄地対策を兼ねた取り組みを行っているからです。

(碓氷伸推進委員)



大事な地域の農地、 荒らしてなんていらんね～ 【添川集落の取組み】

地域の農地はオレだけで
守ってみせる…

国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有している農村。過疎化・高齢化等の進行に伴う集落機能の低下により、その機能の発揮に支障が生じつつあります。

交付金を活用し共同活動に取り組む地域をご紹介します。

多面的機能支払交付金の活用

藤島地域の添川集落では、耕作放棄地未然防止のために交付金を活用し共同作業を行っています。

鶴岡市全体を見ても中山間地帯は過疎化・高齢化や耕作不便によって作り手がいなくなった農地が増えつつあります。平地よりも少し山間部に位置する添川集落も例外ではありません。

県・市道近くの田んぼは何とか荒れずに耕作している状態ですが、集落より少し山際に近づく状況が一変し、草木が生い茂る、荒れた農地が

見受けられる状態でした。

また、近年ではイノシシによる農作物被害も発生し、野生動物は荒廃地の茂みに身を隠して生息していることも分かってきています。農地を荒らさないことは、鳥獣被害対策にも有効なのです。

今こそ地域の底力

以前から農地水の事業を利用し、高齢世帯で草刈りが出来ない農地や地主不在の農地など管理が行き届かない所の草刈り等を行っていました。その経験を活かし、地域の有志で活動組織を作り、地域資源の基礎的な保全活動として、活動計画書に位置つけた農用地等について、実践することにしたものです。この作業で全ての農地が有効活用さ



れるわけではありませんが、荒廃地が増えることはありません。

自分たちの地域の大切な農地を守っていきたい、その熱意で取り組んでいます。

農業委員会でも毎年、農地パトロールを行い、適正管理の指導や周辺農地に与える影響の説明をしています。やはり農地の問題は地元の人が一番分かっているはず。地域にあった解決策を見いだせるのも地元の人です。

耕作放棄地を地域の問題と捉え、周辺農地や地元と与える影響を考えていただきたいです。また、交付金を活用するなど工夫・検討しながら、みんなで限りある農地を有効に活用していきたいと思えます。

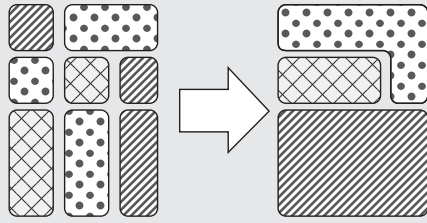
(石井光明農業委員)

農地集約の取組み

みんなで話し合おう

リタイア等による農地移動により農地の分散が拡大し、農機具を台車で移動させたりするなど、生産効率が著しく低下していませんか？

効率よい農地の利用で生産コストの削減を図りましょう。



とても作業が
楽になったね



※詳しくは農業委員会へお問い合わせ下さい

STEP 1 情報交換会の開催

J A・農業委員会で耕作地の交換の意向（関心）がある農業者に集まってもらい、農地の交換について話し合い（調整）をします。

STEP 2 意向の確認

情報交換会の場で、交換の意向（興味）のある方を把握し、農業委員会を中心に調整を行い、マッチングが成立（合意）した場合は手続きへ。

STEP 3 農地移動の手続き

希望者が所有者から同意をもらいます。必要に応じて農業委員・農地利用最適化推進委員が協力します。

美しい農地をいつまでも

農地パトロール実施中

農業委員会では、毎年、荒廃農地の発見と解消のため、農地の利用状況を調査しています。荒廃農地は病害虫の発生など、近隣農地や住民に迷惑がかかります。草刈や耕起等による適正な管理をお願いします。

ストップ 違反転用

農地を農地以外のものにするときは、必ず農業委員会の許可が必要となります。必ずご相談ください。

【農地維持支払交付金】 （多面的機能支払交付金）

～多面的機能を支える共同活動を支援～

※担い手に集中する水路・農道等の管理を地域で支え、農地集積を後押しします。

支援対象

- ・農地の基礎的保全活動（農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等）
- ・農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成 等

※詳しくは農山漁村整備課へ

地域の
力で

めざせ!! 最先端農業 ドローンで 効率アップ



つるおか★ ファーマーズ No.1

五十嵐 智良さん (藤沢)

ドローンを自在に操る五十嵐さん

なんと言っても操作技術



鶴岡市内の企業で働きながら趣味のラジコンヘリがきっかけで、湯田川ヘリ防除組合の立ち上げに参加した五十嵐さん。オペレーター歴は20年。その腕前はピカイチです。定年退職後の本年6月、ドローンによる薬剤散布のオペレーターを募集していた治右衛門(株)に入社しました。現在の従事内容は、水稲枝豆の管理(草刈 除草 ドローンによる薬剤散布)と(有)原田エフエフケイ 開発事業部でハイブリッドドローンの開発業務のメンバーとしてデモンストレーション活動等を行っています。

若い者には負けません

「作物管理及び機械操作の習得、ドローンの開発など、毎日が勉強で忙しく刺激的です。農業機械の操作等、早く仕事に慣れて頑張りたい」と意欲満々のご様子は、周りの方にも熱意が伝わります。

今後の抱負は、「単調で辛い作業が多い農作物全般の管理作業について、ドローンを使って作業効率アップを図り、労力軽減の達成(作業品目の拡大)が出来るようにすることです」と語ってくれました。



農業機械はまだ苦手、
操られている五十嵐さんです

引き続き湯田川ヘリ防除組合のオペレーターもして、大忙しの五十嵐さんですが、新たなステージで大いに活躍する姿はともイキキと輝いています。これからも多くのことに挑戦し、充実した日々を送っていただきたいと思えます。

(原田政幸推進委員)

この【つるおか★ファーマーズ】では、地域や職場で活躍しているキラリ輝く星☆、自慢の農業者をご紹介します。

若者、高齢者、女性、Uターンなど様々な方を幅広く紹介しながら、その活躍から何かを学んでいきたいと考えます。

あなたのそばのキラリ☆農業者をぜひ教えてください。

農業者年金

加入しています



東荒屋 翔さん
30歳
櫛引 安野

曾祖父の後ろ姿

櫛引地域の安野翔さんは、和ナシ・洋ナシ60ア、リンゴ20ア、サクランボ20ア、桃10ア、水稲4.5haを兼業の父と祖母と一緒に栽培しています。



これで老後も安全・安心
問題ナシ

幼少の頃から果樹農家の曾祖父の後ろ姿を見て育ち、「ゆくゆくは自分が農業を継ぐんだ」との思いがありました。また、自分自身も果樹栽培に面白さを感じていたこともあって、就農することを決めました。農林大学校で果樹を専攻し、多くのことを学び、卒業後には意欲を持って就農し、現在は、桃、さくらんぼ、ラフランスなどを養成しています。

農業者年金の魅力

農業者年金の加入は、同級生のお父さんであり地元で農業委員を務める高橋文雄さんから勧められたことがきっかけでした。将来を考えると国民年金だけでは不安を感じ

ており、農業者年金制度のことは以前から知っていた興味もあったものの、昨年30歳を迎えたタイミングで詳しく説明を聞くことができたこともあり、加入を決心したそうです。特に魅力を感じ

ているのは、積立方式・確定拠出型であること。自らの農業経営で得たお金を将来の老後におけるライフプランに合わせて積み立てることができ、農業者年金基金による適切な運用がされていることから、安全で安心な制度であると感じたそうです。支払った保険料は全額社会保険料の対象となるなど、農業者年金の多くのメリットを十分に活用してほしいと思います。

農業＝脳業である

農家は、自らの経営を伸ばしていくために脳をフル活用していく職業です。今後は、



自らが経営主になることも視野に、果樹の規模拡大や直接販売へのチャレンジも考えているとのこと。果樹農家同士の交流や情報交換、先進地研修なども積極的に取り組み、消費者から求められる農産物を作り続け、今後を担う次世代農業者の一人として農業をもっと魅力ある産業にしていきたいと話してくれました。果樹は冬も剪定等があり、年間を通して作業が続きますが、休日は趣味のドライブでリフレッシュしているとのこと。若き農業の担い手との語らいに元気をもらいました。
(丸山成章農業委員)

若い農業者の皆さん！ 自分の老後自分で守れますか？

農業者年金 なら…



- 国庫補助で手厚い支援
1万円の自己負担で2万円の積立てが実現！
- 早く加入すれば 国庫補助が長く受けられます
- 自ら支払った保険料は 全額社会保険料控除の対象！
さらに 保険料は自由に選べます！

※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！

担い手の農地集約を推進

農地中間管理機構（やまがた農業支援センター）が農家から農地を借り受け、農業経営の規模拡大や効率化（農地集約）を図りたい担い手農家へ貸付ける制度です。



出し手農家 (機構に農地を貸す方)

貸付希望申込

- ・ 常時、農業委員会・JA で申し込みを受け付けています



受け手農家 (機構から農地を借りる方)

借受希望者募集への応募

- ・ 募集期間は2月末までです。
農業委員会・JA へお申し出ください。

賃借料・期間等の交渉(マッチング)

- ・ 貸借の条件等について、所有者・借受者（貸付ルールにより選定）、農業委員会とJA との交渉となります。

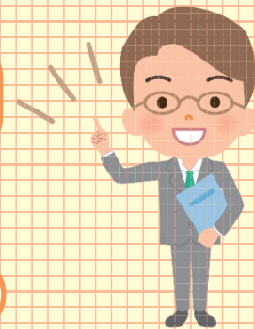


出し手は、受け手を選ぶことはできますか？

受け手を指定することはできません。
農地中間管理機構に白紙委任することになります。

賃借料の精算方法は？

賃借料は**口座振込・振替**で自動精算されます。



※手続きに際しては期日が決まっておりますので、詳しくは農業委員会にお問い合わせください。

農作業は、焦らず、慌てず、
安全第一で！

農作業事故での死亡者数は
年間 300 件程度、就業人口当
たりの死亡率は他の産業と比
べても非常に高い状況です。

あしがき

ハインリッヒの法則をご存知ですか？

1 件の重大事故の背後に 29 件の軽微な
事故と 300 件のヒヤリハットが存在して
いるというものです。

農作業では、ひやりとした事もはつとした
事も見過ごされがち。豊潤の秋を笑顔で
迎えるために過去を振り返り安全作業の見
直しを！

(野村仁推進委員)

全国農業 新聞

経営と暮らしに役立つ農業総合
専門紙です。

▶ 毎週金曜日発行

▶ 月額 **700 円** (税込)

▶ 申込みは農業委員会

**備えて安心！
収入保険**

(前号：No.50 で紹介)

加入申請は **12 月末まで!!**

詳しくは NOSAI 山形へ
(0234-91-1553)



鶴岡市農業委員会事務局

〒999-7696 山形県鶴岡市藤島字笹花25(鶴岡市藤島庁舎内) ☎64-5868・64-5860(直) FAX.64-5846

○鶴岡分室 25-2111(代) ○羽黒分室 62-2527 ○櫛引分室 57-2114 ○朝日分室 53-2117 ○温海分室 43-4616

http://www.city.tsuruoka.lg.jp/sangyo/nougyouuinaki/index.html 発行/年3回(1・4・9月)